

教科・科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	4	学年・学級	2年必修
使用教科書	VISTA English CommunicationⅡ（三省堂）	副教材		フレーズで英単語3000（浜島書店） HyperListening Elementary [4th]（桐原書店） 高校とってもやさしい英文法（旺文社）	

学校教育目標		郷土を愛し　たくましく生きよう　　自ら学ぶ意欲を　持ち続けよう											
育成を目指す資質・能力		傾聴力		○	協働力		◎	議論する力					
		自省力			理解力		◎	批判力					
		自己実現力			表現力		◎	情報活用力		○			
学習の到達目標		外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による言語活動を通して以下の資質・能力の向上を目指す。 ①英語の音声や語彙、文法、言語の働きなどを理解し、英語で聞く・読む・書く・話す活動の中で適切に活用することができる。 ②目的や場面、状況などに応じて、情報や考えなどを的確に表現し、伝え合ったりすることができる。 ③英語の学習を通して、背景にある文化の理解を深め、自ら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。											
評価の観点		①　知識・技能				②　思考・判断・表現			③　主体的に学習に取り組む態度				
A 活用できる		英語の音声や語彙、文法、言語の働きなどについての基本的知識に加え、発展的な概念や法則も理解するとともに、英語で聞く・読む・書く・話す活動の中で適切に活用することができる。				聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基つき、情報や考えなどについて相手に分かりやすく話したり、書いたりすることができる。			授業やペアワーク、グループワークの活動に積極的に参加しようとしており、特に取り組みが顕著である。				
B わかる・できる		英語の音声や語彙、文法、言語の働きなどについての基本的知識を理解し、英語で聞く・読む・書く・話す活動の中で活用することができる。				聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基つき、情報や考えなどについて話したり、書いたりすることができる。			授業やペアワーク、グループワークの活動に積極的に参加しようとしている。				
C 努力を要する		英語の音声や語彙、文法、言語の働きなどについての基本的知識を理解し、英語で聞く・読む・書く・話す活動の中で活用することに努力を要する。				聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基つき、情報や考えなどについて話したり、書いたりすることに努力を要する。			授業やペアワーク、グループワークの活動に参加しようとしているが、積極性の向上に努力を要する。				
具体的な改善方法		・定期考査の知識・技能分野の得点UP ・単語小テストで平均5点以上獲得 ・HL平均10点以上獲得 ・文法テキストでの予習・復習 ・ICT教材、テスト前補習				・定期考査の表現分野の得点UP ・授業の表現活動（プレゼン、英作文など）に積極的に取り組む ・自分の表現や考えに対して、生徒や教師からフィードバックをもらい、改善する ・ICT教材、テスト前補習			・授業において英語を使って意欲的に発言したり、書いたりする ・自分の学習を振り返り、次の目標を立てて取り組む姿が見られる ・課題、提出物を期限内に必ず提出する				
評価基準 (各10段階)		A	10	～	8	A	10	～	8	A	10	～	8
		B	7	～	4	B	7	～	4	B	7	～	4
		C	3	～	1	C	3	～	1	C	3	～	1
		評価の方法 ・定期考査 ・ワークシート ・単語小テスト、HL ・表現活動 (ライティング、リスニング、発表等)				評価の方法 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・表現活動 (スピーチ、プレゼン、ポスター等)				評価の方法 ・行動観察 ・考査後の振り返り ・表現活動の取り組み度合い ・ワークシート ・提出物の提出状況			

【学習計画】

月	単元	学習の目標	評価の観点			評価の方法	自己評価	実際評価
			①	②	③			
4	オリエンテーション	前期の目標 ・1年間の学習内容、シラバスの活用方法、学習方法について理解する。						
	Lesson1 \world Dance Performance	・動詞＋目的語＋to＋不定詞の構造と意味を理解することができる。 ・伝統舞踊やダンスについて、自分の意見を相手に伝えることができる。	○	○	○	行動観察 ワークシート 表現活動		
5	Lesson2 A Piece of Cake	・疑問詞やif節について、構造と意味を理解することができる。 ・日本と外国の習慣について、クイズやアンケートを作ることができる。	○	○	○	行動観察 ワークシート 表現活動		
6	【前期中間考査】		○	○		定期考査		
		振り返り		○		ワークシート		
	Lesson3			○		行動観察		

7	Quokka	・使役動詞と知覚動詞について、構造と意味を理解することができる。 ・絶滅危惧種について調べ、発表することができる。	○ ○ ○	ワークシート プレゼン		
	Lesson4 Designing Stamps	・本文の内容を理解し、質問に英語で答えることができる。 ・形式主語/目的語itについて、構造と意味を理解することができる。	○ ○ ○	行動観察 ワークシート 表現活動		
8						
9	【前期期末考査】			定期考査		
		🔄 振り返り	○	ワークシート		
	パフォーマンステスト		○ ○ ○	口頭試問		
10	Lesson5 Mont-Saint-Michel	・現在/過去/未来完了形について、構造と意味を理解することができる。 ・世界遺産の歴史や課題について調べ、プレゼンすることができる。	○ ○ ○	行動観察 ワークシート インタビュー		
11	Lesson6 Smart Agriculture	・受動態の発展的な内容について、構造と意味を理解することができる。 ・科学技術の活用についてディスカッションすることができる。	○ ○ ○	行動観察 ワークシート ディベート		
	【後期中間考査】		○ ○	定期考査		
		🔄 振り返り	○	ワークシート		
12	Lesson7 Martial Art on Tatami	・関係代名詞の非制限用法について、意味を理解することができる。 ・日本文化について調べ、発表することができる。	○ ○ ○	行動観察 ワークシート プレゼン		
	GTEC	・外部試験を通し、自分の英語力を客観的に把握することができる。		外部試験		
1	Lesson8 Biologging	・分詞構文/強調構文について、構造と意味を理解することができる。 ・バイオロギングについて理解し、その活用と課題について自分の意見を相手に伝えることができる。	○ ○ ○	行動観察 ワークシート 表現活動		
2	【学年末考査】		○ ○	定期考査		
		🔄 振り返り	○	ワークシート		
3	パフォーマンステスト		○ ○ ○	口頭試問		

🔄最終評価（自己評価／実際評価）

① 知識・理解	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度